

工事成績評定表 [完成・出来形・中間]

令和 年 月 日 作成

平成21年10月1日版

工事名		完成年月日																		令和 年 月 日			
契約金額		請負者名																		工 期		年 月 日 ~ 令和 年 月 日	
考 査 項 目		監 督 職 員 (完成)					技 術 検 査 職 員 (出来形・中間)							技 術 検 査 職 員 (完成)						細目別評定加減点 ①×0.5+②×0.2+③×0.3 又は①×0.5+③×0.5			
項 目	細 別	a	b	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e			
1.施工体制	I.施工体制一般		+1.5	0	-3.0	-6.0																	
	II.配置技術者	+1.8	+0.9	0	-3.0	-6.0																	
2.施工状況	I.施工管理		+1.5	0	-3.0	-6.0	+5.0		+2.5		0	-7.5	-15	+5.0		+2.5		0	-7.5	-15			
	II-1.工程管理A	+1.2	+0.6	0	-3.0	-6.0																	
	II-2.工程管理B	+4.0	+2.0	0	-3.0	-6.0																	
	III-1.安全対策A	+1.8	+0.9	0	-3.0	-6.0																	
	III-2.安全対策B	+6.0	+3.0	0	-3.0	-6.0																	
	IV.対外関係	+1.8	+0.6	0	-1.5	-3.0																	
3.出来形及び出来ばえ	I.出来形	+1.2	+0.6	0	-1.5	-3.0	+10	+7.5	+5.0	+2.5	0	-10	-20	+10	+7.5	+5.0	+2.5	0	-10	-20			
	II.品質	+1.2	+0.6	0	-1.5	-3.0	+15	+12	+7.5	+4.0	0	-12.5	-25	+15	+12	+7.5	+4.0	0	-12.5	-25			
	III.出来ばえ						+5.0		+2.5		0	-5.0		+5.0		+2.5		0	-5.0				
4.工事特性	I.工事特性※2	+6.0~0 ( )																					
5.創意工夫	I.創意工夫※2	+3.0~0 ( )																					
6.社会性等	I.地域への貢献等※3	+4.0~0 ( )																					
加減点小計 ※1		①加減点計= . 点					②加減点計= . 点							③加減点計= . 点						④加減点計= . 点			
7.基本評定点計		_____点 ○出来形・中間検査があった場合：65+④(①点×0.5+②点×0.2+③点×0.3) = _____点 但し、②(出来形、中間)が2回以上の場合は平均値 ○出来形・中間検査がなかった場合：65+④(①点×0.5+③点×0.5) = _____点																					
8.法令遵守等※3		- _____点																					
9.VE評価(VE追加点+5点)※4		+ _____点																					
10.評定点 ※5		_____点 ○7.基本評定点計( _____点) -8.法令遵守等( _____点) +9.VE評価( _____点) = _____点																					
所 見		(監督員)										(主任監督員)										(総括監督員)	

- ※1 加減点小計 = 1~3の評定(±加減点) + 4, 5, 6の評定(加減点) : 基本評定点 = 65 + 加減点小計  
 評 定 点 = 基本表定点 - 8の評定(減点) + 9の評定(加減点)  
 各評定点(①~③)は小数第1位まで記入する。
- ※2 工事特性及び創意工夫の評定は工事全般を通して、特に優れた技術等を評価する項目とする。そのため、キーワードと評定内容の記述方法とし、加減点評価のみとする。
- ※3 社会性等の評価では地域への観点から、加減点評価のみとする。また、法令遵守等は、減点評価のみとする。
- ※4 VE適用工事のVE追加点は、監督職員が評定する。この場合評定点合計が100点を超えることがあってもよい。
- ※5 評定点は、四捨五入により整数とする。
- ※ 各考査項目ごとの採点は、別紙「工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表」による。

工事成績評定表 [完成・出来形・中間]

ICTを活用した試行工事に適用

令和 年 月 日 作成

平成29年7月1日版

工事名		完成年月日 令和 年 月 日																		
契約金額		工 期 年 月 日 ~ 令和 年 月 日																		
考 査 項 目		監 督 職 員 (完成)					技 術 検 査 職 員 (出来形・中間)					技 術 検 査 職 員 (完成)					細目別評定加減点 ①×0.5+②×0.2+③×0.3 又は①×0.5+③×0.5			
項 目	細 別	a	b	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e
1.施工体制	I.施工体制一般		+1.5	0	-3.0	-6.0														
	II.配置技術者	+1.8	+0.9	0	-3.0	-6.0														
2.施工状況	I.施工管理		+1.5	0	-3.0	-6.0	+5.0		+2.5		0	-7.5	-15	+5.0		+2.5		0	-7.5	-15
	II-1.工程管理A	+1.2	+0.6	0	-3.0	-6.0														
	II-2.工程管理B	+4.0	+2.0	0	-3.0	-6.0														
	III-1.安全対策A	+1.8	+0.9	0	-3.0	-6.0														
	III-2.安全対策B	+6.0	+3.0	0	-3.0	-6.0														
	IV.対外関係	+1.8	+0.6	0	-1.5	-3.0														
3.出来形及び出来ばえ	I.出来形	+1.2	+0.6	0	-1.5	-3.0	+10	+7.5	+5.0	+2.5	0	-10	-20	+10	+7.5	+5.0	+2.5	0	-10	-20
	II.品質	+1.2	+0.6	0	-1.5	-3.0	+15	+12	+7.5	+4.0	0	-12.5	-25	+15	+12	+7.5	+4.0	0	-12.5	-25
	III.出来ばえ						+5.0		+2.5		0	-5.0		+5.0		+2.5		0	-5.0	
4.工事特性	I.工事特性※2	+4.0~0 ( )																		
5.創意工夫	I.創意工夫※2	+5.0~0 ( )																		
6.社会性等	I.地域への貢献等※3	+4.0~0 ( )																		
加減点小計 ※1		①加減点計= . 点					②加減点計= . 点					③加減点計= . 点					④加減点計= . 点			
7.基本評定点計		_____点 ○出来形・中間検査があった場合：65+④(①点×0.5+②点×0.2+③点×0.3) = _____点 但し、②(出来形、中間)が2回以上の場合は平均値 ○出来形・中間検査がなかった場合：65+④(①点×0.5+③点×0.5) = _____点																		
8.法令遵守等※3		- 点																		
9.VE評価(VE追加点+5点)※4		+ 点																		
10.評定点 ※5		_____点 ○7.基本評定点計( _____点) -8.法令遵守等( _____点) +9.VE評価( _____点) = _____点																		
所 見		(監督員)							(主任監督員)							(総括監督員)				

- ※1 加減点小計 = 1~3の評定(±加減点) + 4, 5, 6の評定(加減点) : 基本評定点 = 65 + 加減点小計  
 評 定 点 = 基本表定点 - 8の評定(減点) + 9の評定(加減点)  
 各評定点(①~③)は小数第1位まで記入する。
- ※2 工事特性及び創意工夫の評定は工事全般を通して、特に優れた技術等を評価する項目とする。そのため、キーワードと評定内容の記述方法とし、加減評価のみとする。  
 工事特性(4.0~0.0)及び創意工夫(5.0~0.0)の配点は、ICTを活用した試行工事に限り適用する。
- ※3 社会性等の評定では地域への観点から、加減評価のみとする。また、法令遵守等は、減点評価のみとする。
- ※4 VE適用工事のVE追加点は、監督職員が評定する。この場合評定点合計が100点を超えることがあってもよい。
- ※5 評定点は、四捨五入により整数とする。
- ※ 各考査項目ごとの採点は、別紙「工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表」及び工事特性、創意工夫についての「ICTを活用した試行工事に適用する同運用表」による。